

お 知 ら せ

平成21年2月27日

独立行政法人水資源機構 小石原川ダム建設所

1. 件 名 こいしわらがわ さだがわ 「小石原川・佐田川に係るダム下流河川環境検討会」の設置
について
2. 概 要 小石原川ダム建設所においては、今般、地下水の動きを含
めダム下流の河川環境の改善に向けた調査・検討を実施して
いくために、「小石原川・佐田川に係るダム下流河川環境検討
会」を設置することとしましたので、お知らせします。
3. 添付資料 別紙－1 「小石原川・佐田川に係るダム下流河川環境検討
会」の設置について
別紙－2 小石原川・佐田川流域図
4. 同時配布 国土交通省九州記者会、九州建設専門記者クラブ
5. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 小石原川ダム建設所
環境課長 いまい けいぞう 今井 敬三

TEL:0946-25-1100

FAX:0946-25-1188

「小石原川・佐田川に係るダム下流河川環境検討会」の設置について

1. 小石原川ダムは、洪水調節、水道用水の供給とともに、河川環境の改善に寄与するため、小石原川、佐田川及び筑後川の流水の正常な機能の維持と増進を図ることを目的としています。

2. 小石原川ダムにおいては、平成14年から平成16年にかけて環境影響評価法に基づく環境影響評価（環境アセスメント）を実施しました。

環境影響評価の中で、小石原川・佐田川におけるダム下流の河川環境に関しては影響は小さいと評価していますが、一層の環境保全の見地から「既設江川ダム及び寺内ダムと相まった適切な運用など下流の河川環境に配慮した操作方法について更に検討を進める」こととしています。

これを受けて、環境影響評価の実施以降、ダム下流の河川環境に関する調査を行うとともに、佐田川の水循環について朝倉市とともに勉強会を実施してきました。

3. また、ダム下流の河川環境を巡っては、最近、佐田川からその支川であるこがねがわ黄金川（別紙-2参照）への伏流水の存在がトレーサーを用いた現地試験により確認されたとの報道が行われております。

4. 水資源機構では、今後とも地下水の動きを含めダム下流の河川環境の改善に向けた調査・検討を実施していくために、学識経験者等から構成される「小石原川・佐田川に係るダム下流河川環境検討会」を設置することとしました。

検討会の構成については、以下の学識経験者をはじめとした方々を予定しています。

かぼた 梶田 きよたか 聖孝
こが 古賀 けんいち 憲一
しまだ 嶋田 じゆん 純

東海大学農学部教授

佐賀大学理工学部教授

熊本大学大学院教授

(敬称略、五十音順)

5. 第1回検討会の開催日時、開催場所等の詳細については、改めてお知らせします。

小石原川・佐田川流域図

